



今月の話題

- 東北・新潟研修旅行レポート
- 東北旅行の写真(津波防災コース)

研修データベース

IISEENET(地震防災技術情報ネット)

IISEE-UNESCO レクチャーノート

Eラーニング

シノプシス・データベース(修士論文概要)

Bulletin データベース

地震データベース

2011年3月11日東北地方太平洋沖地震

地震情報

宇津カタログ(世界の地震被害)

地震カタログ(世界の大地震の震源メカニズム、余震分布等)

東北・新潟研修旅行レポート

グン ザ イアング(ミャンマー、地震学コース)



11月5～9日の研修旅行で私たちは、津波の原因となった2011年3月11日の地震が襲った東北地方の宮城県、および2004年10月23日に起きたマグニチュード6.8の地震によって地滑りが発生した新潟県の中部地方を訪れました。

この研修旅行から、私は地震災害や災害からの復興について多岐にわたる知識を学ぶことができました。まず、異なった地震の性質、また地震がもたらす予期せぬ破壊について観察することができました。

中越沖地震は山の多い内陸の地域が震源となり地滑りを引き起こしたのに対し、東北大震災は海の下が震源で、巨大な津波を招きました。さらに、日本政府が減災や悲劇からの復旧・復興にどのように重点を置いているか、また、住民が災害に対してどのような心づもりをしているかを考究できました。加えて、たくさんのメッセージを伝える災害記念館への訪問では、日本が素早く毅然と立ち上がり災害を乗り越えようとしていること、過去の経験は将来への最良な教訓であるため、忘れることなく共有し、防災のため新たな世代へ引き継いでいることに気付かされました。そして何より、共に手を取り合い、お互い支え合うことが悲惨な結果から回避・復旧するための最も重要な役割を果たすと見出しました。



仙台

論文募集

IISEE Bulletin は、現在地震学、地震工学、津波に関する論文を募集しております。開発途上国に関するものを対象としていますが、それに限らず募集しています。

送って頂いた未発表の論文は、編集委員会と専門家による査読を行います。投稿料は無料です。

是非チャレンジして下さい。

最後に、この研修旅行は私たち全員にとって必要不可欠なアクティビティーでした。このような機会を与え、サポートしてくださったJICA、国際地震工学センター、建築研究所に感謝いたします。

ローラ ゴンザレス ロドリゲス(コロンビア、津波防災コース)

この研修旅行から戻り、津波についてより現実的な視点から見られるようになりました。近年三陸沿岸地域を襲った津波による破壊的影響だけでなく、昔の津波について学びました。そして将来の世代のため、人々が過去の教訓からどのように学んだかということについて知ることができました。重茂半島の例がまさにそれで、1896年の三陸津波の後に建てられた石碑には、これより下に家を建ててはいけないというアドバイスが刻まれています。

東北地方での具体的な事例の中では、2011年東北地震津波によりもたらされた惨状と、地震や津波に対して世界で最も備えのある国がどのような影響を受けたのかが実に衝撃的でした。また、訪問各所において、防潮堤や防波堤があったにも関わらず破壊的な津波の影響を受けた被災地が、未だ再建・復興の途中であり、7年経ってもなお復旧・向上に努め続けている姿を見ることができました。

今回の経験から、津波が再び自国を襲ったら私たちはどのような対応をするかを考えさせられました。そして私たちはその準備ができていないと気付きました。また、防災戦略の向上のために、人々、特に危機管理に携わる機関に、津波に対する意識づけが必要であるとも気付きました。



楽しむのは今です。



松島

東北旅行の写真(津波防災コース)



仙台平野での津波堆積物の観察



震災遺構 仙台市立荒浜小学校



陸前高田



大船渡市吉浜の津波石



釜石湾口防波堤での
TVインタビュー



釜石大観音



宮古市姉吉の
2011年津波到達地点石碑



宮古市旧田老観光ホテル

連絡先

IISEE ニュースレターは、IISEE と卒業生の架け橋を目指しています。

ニュースレターへの報告や記事をお待ちしております。皆様のご活躍をお知らせ下さい。

また、皆様の同僚やお友達もこのメーリングリストに登録するようにお願いします。

iiiseenews@kenken.go.jp
<http://iisee.kenken.go.jp>

バックナンバーは
下記をご覧ください。

<http://iisee.kenken.go.jp/nldb/>